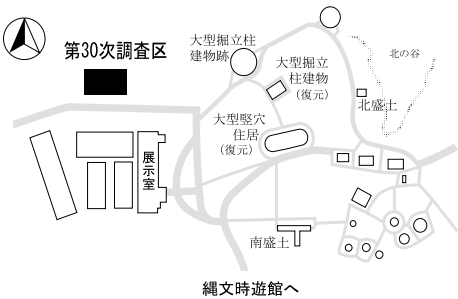


三内丸山通信



(発掘調査区位置図)



調査地点では、これまで
に捨て場、たくさんの柱穴、
竪穴住居跡などが見つかっ
ています。
今年度は、特に大型の柱
穴について、どんな建物が建
っていたのか調べています。

そのために、柱穴を半分ずつ
残し、柱の跡を確認しながら
掘り進めていきます。
柱穴の中には、柱が腐ら
ずに残っているものがあり
ます。これまでに3本発見
され、うち2本を取り上げ
ています。

5月22日から9月29日まで、
遺跡の北側で第30次調査
を行っています。7月に入り、
調査も進んできています。

発掘調査始まる



が高いため、注意深く作業
を進めていくことにしてい
ます。

9月22日までの月曜日か
ら金曜日(午前9時~午後
5時)は発掘調査、作業の
様子を見学できます。
調査を行っている日の午
前10時30分からは、発掘調
査担当者による「現場ガイ
ド」も行っています。是非
お越しください。

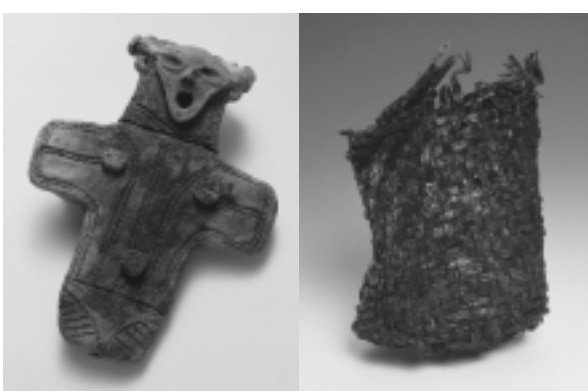
発掘調査
公開中!

青森県立美術館 オープン

三内丸山遺跡 重要文化財を展示

7月13日にオープンした
青森県立美術館に三内丸山
遺跡の出土品の重要文化財
が常設展示されています。

今回展示されるのは約80
点で、遺跡内の低地から出
土した約5500年前の針
や釣り針、鯨の骨で作った



大型板状土偶(左)と縄文ポシェット(右)



重要文化財の土器

骨刀、縄文ポシェットなど
の編み物、ナイフや石鏃
(石の矢じり)などのさまざま
な石器、土器、大型板状
土偶等です。なお、青森県
立郷土館での重要文化財の
展示も引き続き行います。

青森県立美術館のご案内

開館時間

9:30~17:00
(入館は16:30まで)
ただし、夏期(6/1~9/30)
は9:30~18:00(入館は
17:30まで)

休館日

毎月第2、第4月曜日及び12
月27日~31日

常設展の観覧料

一般 500円
大学生・高校生 300円
小・中学生 100円
(企画展は展覧会ごとに観覧料
が異なります)

アクセス

三内丸山遺跡から徒歩5分

お問い合わせ電話番号
017-783-3000

なお、土・日曜日、祝
日、8月14(18)日は発掘調
査を行いませんが、発掘現
場は見学できます。また、
雨天等の際は発掘調査を中
止する場合があります。



企画展 開催中!

—三内丸山遺跡展示室にて—

青森県の縄文史跡

国が指定した重要な遺跡は「史跡」、その中でも特に重要な遺跡は「特別史跡」と呼ばれています。

全国には縄文時代の史跡が約130遺跡あり、うち6遺



小牧野遺跡の出土品展示



パネル展のようす

開催しています。

特別史跡三内丸山遺跡のほか、長七谷地貝塚（八戸市）、田小屋野貝塚（つがる市）、二ツ森貝塚（七戸町）、小牧野遺跡（青森市）、是川遺跡（八戸市）、亀ヶ岡遺跡（つがる市）の6つの史跡を写真パネルで紹介するとともに、小牧野遺跡の出土遺物も展示しています。

開催期間は8月20日（日）までです。お見逃しなく。

発掘どうぐ展

また、7月21日（金）からは、「発掘どうぐ展」を

縄文時代の技を体験 三内丸山縄文教室



縄文時代の生活を体験する「三内丸山縄文教室」を開催しています。

6月10日に行われた「土器作り1」では、粘土こねや文様をつける縄文時代に挑戦しました。何本かの糸をねじりあわせて縄をつくるのに苦労した参加者もいま

したが、全員が縄を完成させました。

秋以降は「レプリカ作り」、「編布作り」、「海の考古学」、「編みカゴ作り」を予定しています。9月上旬ころにホームページでご案内します。お楽しみに!



「土器作り1」のようす

開催します。

遺跡といえば土器や石器・土偶などが思い浮かびますが、今回の展示では「遺跡から出てきたもの」ではなく「遺跡を掘り、調べ

るどうぐ」をご紹介します。

普段は触る機会がない測量機器類や実際に発掘現場で使う移植ベラ・一輪車など、いろいろな現場の「どうぐ」を展示する予定です。

「えっ!こんな使ってるの!」と驚くかもしれませんが、ぜひご覧下さい。

遺跡の草花

ニワトコ見ようです

遺跡内のニワトコが赤い実をつけはじめました。

ニワトコは縄文時代にも利用されてきました。遺跡からもエゾニワトコの種子が、まとまってたくさん出土しています。発酵したものに集まるシヨウジョウバエの仲間のサナギなども一緒に出土しているのです。ニワトコのお酒を造っていた可能性もあります。

ニワトコを利用した縄文の人々を思い描きながら、遺跡を散策してみてくださいいかがでしょうか。



ニワトコの赤い実がきれいです

遺跡見学者450万人達成

平成6年8月に公開を開始してからの見学者数が、7月7日に450万人に達しました。

縄文時遊館では三内丸山遺跡マスケットキヤラクター「さんまる」が出迎え、盛大な記念セレモニーが行われました。450万人目の見学者である横浜市の高畠あきらさんには、花束や記念品が贈られました。高畠さんは「とにかくびっくりしています。青森県には初めて来たので、とてもよい記念になります。」と喜びの感想を語っていました。



遺跡のご案内

遺跡の開園時間

9時～19時（4月～10月）

ただし、「遺跡内展示室」、「展示遺構」の公開時間は、9時～18時

ボランティアガイドの定時案内

1回目は9時15分から

その後は10時から1時間ごと（7月29日～8月13日は30分ごと）

交通手段

青森市営バス

JR青森駅から「免許センター行き」、三内丸山遺跡前で下車